様式第9

特定建設作業実施届出書

年　　月　　日

奈良市長殿

住所

届出者　　氏名

電話番号

（氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名）

特定建設作業を実施するので、（騒音規制法／振動規制法）第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称				
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類				
特定建設作業の種類				
特定建設作業に使用される騒音/振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様				
特定建設作業の場所				
特定建設作業の実施の期間	自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日　　日間			
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自　　時	至　　時		時間
騒音/振動の防止の方法	別紙のとおり			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	電話番号			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号			
※　受理年月日				
※　審査結果				

備考　1　この届出書は、騒音/振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
2　特定建設作業の種類の欄には、騒音/振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
3　特定建設作業の実施の期間の欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
4　特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載にあたつては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
5　※印の欄には、記載しないこと。
6　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別　紙

工事現場周辺への対応方法
騒音・振動の防止方法

該当する事項について、○印をしてください。

項　　目		内　　容
①	使用する建設機械について	1．低騒音・低振動型建設機械（バックホウ　　） 2．標準型建設機械（削岩機・ブレーカー・その他　　）
②	採用する工法について	1．低公害型工法　2．標準型工法　3．その他（　　）
③	公害防止の対策内容と対策範囲について	1．防音塀　　（㋐現場周囲全部 ㋑民家側全て ㋒民家側一部 ㋓機械周囲） 2．防音シート（㋐現場周囲全部 ㋑民家側全て ㋒民家側一部 ㋓機械周囲） 3．防音パネル（㋐現場周囲全部 ㋑民家側全て ㋒民家側一部 ㋓機械周囲） 4．防音カバー（㋐現場周囲全部 ㋑民家側全て ㋒民家側一部 ㋓機械周囲） 5．動力源の適正配置　6．作業時間帯の配慮 7．その他（　　）
④	対策を講じない場合、その理由	1．周辺に民家等なし　2．短期間　3．小規模作業 4．その他（　　）
⑤	苦情発生時の処理体制	1．現場責任で対応（責任者氏名：　　連絡先：　　） 2．本社責任で対応（責任者氏名：　　連絡先：　　） 3．その他（　　）
⑥	工事現場での措置について	1．防音対策の強化[防音塀・防音シート・防音パネル・防音カバー] 2．作業時間・曜日等の変更　3．工法・建設機械の変更 4．動力源の適正配置　5．苦情者に誠意をもって説明 6．その他（　　）
⑦	現場周辺のパトロールの実施	1．定期的に実施　2．随時実施
⑧	周知の方法	1．説明会（　　年　　月　　日開催、出席人数　　名） 2．地元役員等折衝　（　　年　　月　　日） 3．各戸説明　　（　　年　　月　　日） 4．周知文配布　　（　　年　　月　　日） 5．掲示板設置　　（　　年　　月　　日） 6．その他（　　）
⑨	建築物等の解体、改造又は補修作業を行う場合の石綿（アスベスト）関係	1．事前調査終了年月日　（　　年　　月　　日）・　調査中 2．発注者への書面交付による説明（　　年　　月　　日済・予定） 3．調査結果と作業内容の掲示（　　年　　月　　日掲示済・予定） 4．事前調査の方法（　設計図書等　・目視調査・　分析　） 5．石綿使用の有無：　有（天井・壁・その他〔　　〕）・　無 6．石綿の種類：　吹付け石綿　・　断熱材　・　保温材　・　耐火被覆材 仕上塗材　・　成形版等 7．事前調査報告（Gビズ）（　　年　　月　　日申請済・申請予定） （申請番号:　　）